

■ テーマ展「学びの人 井伊直弼」展示リスト ■

No.	指定	名称	年代	所蔵	員数	内容
1 学びの姿勢						
1		いいなおすけがぞう 井伊直弼画像	明治時代	当館	1 幅	井伊直弼の肖像画。
2	重文	いいなおすけしよじょう せっせんあ 井伊直弼書状 撰専宛て	天保12(1841)・13年頃	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	井伊直弼の従兄弟にあたる福田寺 (現・米原市) の住職本寛撰専に宛てた手紙。直弼は、「芸道」は何によらず好むと述べている。
2 仏道						
3	重文	ぶつどうほっしんのべん いいなおすけひつ 仏道発心之弁 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	直弼が、仏法へ帰依する決意を述べた冊子。
4	重文	しゃくそんりやくき いいなおすけうつし 釈尊略記 井伊直弼写	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	直弼が書き写した、釈迦の伝記。
3 居合・兵学						
5	重文	いいなおすけしよじょう かさいせいはちろうあ 井伊直弼書状 河西精八郎宛て	天保5年(1834)8月6日	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	江戸にいた直弼が、彦根の居合師範の河西に送った手紙。どの国へ行っても、居合の修行は怠らない、と述べる。
6		いあいがたな いいなおすけしよじょう 居合刀 井伊直弼所用	江戸時代	当館	1 口	【別紙写真解説参照】
7	重文	しんしんりゅういあいおもてのまき いいなおすけひつ 神心流居相表之巻 井伊直弼筆	天保6年(1835)12月	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 巻	天保6年(1835)に直弼が著した居相の書。新心流を元にして、自ら工夫して一派を開き神心流と名付けた。
8	重文	やまがりゅうぐんがくでんじゅしよにしむらだいしろうひつ 山鹿流軍学伝授書 西村台四郎筆	天保9年(1838)正月	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	兵学を師匠から直弼へ伝授する書面。兵学師範の西村台四郎筆。
9	重文	やまがりゅうぐんがくでんじゅしよけしよ いいなおすけひつ 山鹿流軍学伝授書請書 井伊直弼筆	天保9年(1838)正月	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	伝授書 (資料番号8) を受け取った旨を記す書面。
10	重文	やまがりゅうでんらいりやくき いいなおすけひつ 山鹿流伝来略記 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	山鹿流兵学の概要を記した本。
4 能・狂言						
11		おおとのさまづきそばやくにつき 大殿様附側役日記	文政7年(1824)閏8月22日条	当館 (安沢家伝来屏風下貼文書)	1 枚	大殿様 (前藩主) 付きの側役の職務日記。井伊直中 (11代当主) とともに、10才の直弼も鼓の稽古をしていることが記される。
12	重文	きょうげんそうこう あだちおんな いいなおすけひつ 狂言草稿 安達女 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	直弼自作の狂言本の草稿。
13	重文	うたいほんそうこう つくまえ いいなおすけひつ 謡本草稿 筑摩江 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	直弼自作の謡本の草稿。
5 国学						
14		ながのよしときがぞう 長野義言画像	明治23年(1890)	個人	1 幅	直弼の国学の師匠の肖像画。
15	重文	いいなおすけしよじょう ながのよしときあ 井伊直弼書状 長野義言宛て	嘉永2年(1849)4月	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	長野の著書の疑問点を長野に尋ねている。
16	重文	こくがくしよひょう いいなおすけひつ 国学書評 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 巻	長野の著書に対する直弼の考えをまとめた研究ノート。
17	重文	いせものがたり いいなおすけうつし 伊勢物語 井伊直弼写	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 冊	直弼によって筆写された「伊勢物語」。直弼はそこに朱色で詳しく頭註、傍註などを書き込んでいる。
18	重文	かつみぶりてびき いいなおすけひつ 勝見不利手引 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 巻	「勝見不利新図」 (資料番号19) 作成途中のもの。

No.	指定	名称	年代	所蔵	員数	内容
19	重文	かつみぶりしんず いいなおすけひつ 勝見不利新図 井伊直弼筆	弘化元年(1844)	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 枚	【別紙写真解説参照】
20	重文	いいなおすけしよじょう せっせんあ 井伊直弼書状 撰専宛て	弘化元年 (1844) 11月18日	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 通	この頃、直弼の国学に対する理解が大きく進んでいたことが分かる書状。
6 和歌						
21	重文	やなぎのしづく いいなおすけひつ 柳廼四附 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	2 冊	約千百首を収録する直弼自詠の和歌集。
22		ふじがさん いいなおすけひつ 富士画賛 井伊直弼筆	江戸時代	個人	1 幅	直弼が描いた富士山の絵と、直弼が詠んだ和歌。
23	重文	わかたんざく いいなおすけひつ 和歌短冊 井伊直弼筆	江戸時代	当館 (彦根藩井伊家文書)	1 枚	【別紙写真解説参照】

*「重文」: 国指定重要文化財